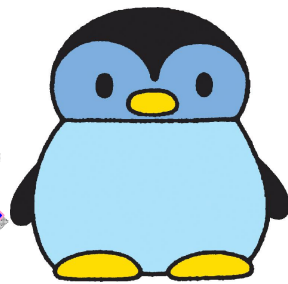




へいわこどもクリニック



病児保育はとぽっぽニュース



No. 63 2016年 3月 4日 発行責任者 中田 耕次



ようやく暖かい春がやってきます。今年冬の流行はやはりインフルエンザでした。2月も前半を除きほとんど毎日インフルばかりでほんと、かぜのお子さん、おたふくのお子さん、胃腸炎の方にもお部屋の提供ができませんでした。ごめんなさい。そんな中、元気になった子どもたちは、保育園や学校などそれぞれの所属をこえて仲良しになりいろんな遊びを展開していました。そして思い出を残していきました。「みんなまたどこかで会おうね」と・・・



「パパママも知りたい子育て相談室」より抜粋 (朝日新聞 2月29日号)

Q.健康とはなんでしょう？

「食う寝る遊ぶ」ができていたら、人間は大丈夫です。食欲がちゃんとあり、すやすや寝られて、機嫌よく遊び、熱もなければ、病気ではないんですよ・・・

Q.鼻水だけでも医者に行く？

医者を次々に変える「ドクターショッピング」はお勧めできません。ふだん一緒にいるお父さんやお母さんが、医者診断に頼らず、子どもの様子からどうもおかしい、ただごとじゃないと気づけることが、とても大切です。(細谷亮太先生)